お申し込み・詳細はこちら➡

北海道地域福祉学会　2022年度　全道研究大会

地域生活課題の解決に向けた連携・協働

10:00～12:00　**自由研究・実践活動発表**

13:00～14:30　**基調講演「ソーシャル・チェンジに向けた連携・協働」**
講師 室 田　信 一 氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

14:30～17:00　**シンポジウム「地域福祉実践における多様な連携・協働の現状」**
- 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業における連携・協働
- 重層的支援体制整備事業における参加支援を中心とした連携・協働
- 地域密着型の企業が行うホクノー健康ステーションにおける連携・協働
- 子どもを取り巻く環境におけるスクールソーシャルワーカーの連携・協働

2022年 11月20日(日)

＊午後の部のみの参加もOKです

会　場：北星学園大学Ｃ館４階
　　およびオンライン併用開催
＊自由研究・実践活動発表はオンライン配信を行いません

参加費：会　員　500円
　　非会員　2,000円
　　学　生　無料
＊学生には院生、道外在住の学生を除きます

主催：北海道地域福祉学会　共催：日本地域福祉学会北海道部会
後援：一般社団法人Wellbe Design、社会福祉法人北海道社会福祉協議会（予定）

基調講演

ソーシャル・チェンジに向けた連携・協働

講師 室 田　信 一 氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

英語圏ではソーシャルワーカーをチェンジ・エージェントと称すように、ソーシャルワーカーは変化を生み出すことが求められています。地域共生社会づくりが求められる今日、地域ではどのような変化が求められるのでしょうか。また、そうした変化はどのような連携・協働によって推進されるものでしょうか。地域福祉実践を事例に検討します。

シンポジウム

地域福祉実践における多様な連携・協働の現状

シンポジスト

① 地域包括ケアシステムの構築に向けた地域支援事業における連携・協働
津別町地域包括支援センター　次長（保健師）　丸 尾　美 佐 氏

② 重層的支援体制整備事業における参加支援を中心とした連携・協働
鷹栖町社会福祉協議会　事務局長　梅 澤　美 幸 氏

③ 地域密着型の企業が行うホクノー健康ステーションにおける連携・協働
株式会社ホクノー ヘルスケア・ウェルフェア室　室長　小 熊　祐 介 氏

④ 子どもを取り巻く環境におけるスクールソーシャルワーカーの連携・協働
（調整中）

コーディネーター

忍 正人（日本医療大学総合福祉学部准教授/本学会会長）

コメンテーター

室田 信一 氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

自由研究・実践活動発表　募集！

会員の皆さまのエントリーをお待ちしております

- 発表は会場でのみ行います。オンラインでの発表はできません。
- 発表には11月11日までに要旨を添えてエントリーを行う必要があります。

当学会は、福祉サービス、医療・保健・教育等との連携、ボランティア活動や住民参加の活動等について当事者として研究をすすめ、地域福祉に寄与することを目的に、1993年に組織された団体です。

北海道地域福祉学会

〒004-0022 札幌市厚別区厚別南２丁目7-28
一般社団法人Wellbe Design内
011-801-7450　info@hacd.jp